

2026年2月26日
株式会社イズミ

「ゆめモール那珂川」 3月7日(土)グランドオープンのお知らせ ～ 当日はオープニングセレモニー開催 ～

株式会社イズミ(本社:広島市東区、代表取締役社長:町田 繁樹、以下「当社」)は、2026年3月7日(土)、「ゆめモール那珂川」(以下、「当施設」)をグランドオープンいたします。

当施設について

当施設は、当社が運営する食品スーパー「ゆめ마트」を中心に地域初出店や当社初出店の専門店を含めた生活雑貨、レストラン、家電など多彩な専門店を一か所に集約したオープンモール形式の商業施設です。福岡県内では3店舗目のゆめモール「近隣型ショッピングセンター(NSC)」となります。専門店が駐車場を取り囲むように並び、お客さまが目的とする店舗の近くに駐車できるオープンモール形式をとっているため、便利で快適なショートタイムショッピングが可能です。



画像はイメージです

当施設のコンセプト

当施設は、那珂川市の西の玄関口として「那珂川のよりどころ」をキーワードに、地域の生活拠点にふさわしい「商業・交通・健康」を軸とした地域密着型モールを目指します。また、オープンモールの特性として、駐車場から店舗までの距離が近く安全で便利なショートタイムショッピングを実現いたします。「商業」では、当社が運営する食品スーパー「ゆめマート」を核テナントとして“毎日通う楽しみ”を提供いたします。「交通」では、博多駅につながる西鉄バスの拠点として、バスロータリーが隣接するメリットを生かして市民の皆様が来店しやすい環境を整備します。「健康」では、(仮称)那珂川市総合運動公園と連動した地域の健康的なライフスタイルの実現をサポートしていきます。

また、ゆめモール那珂川では地域の皆さまと連携したイベントを積極的に行い、地域に根ざした地域参加型の商業施設として運営してまいります。



商業

×

交通

×

健康



西鉄バス那珂川自動車営業所

ゆめマートについて

「ゆめマート那珂川」は、「まいにち、おいしい。まいにち、うれしい。」をキーワードに、日々の便利で快適な暮らしを応援する食品スーパーとして“毎日通う楽しみ”を提供いたします。安全・品質・鮮度にこだわった自社製造ブランド「zehi」の展開やインスタバークリーによる焼き立てパンの提供など、地域の皆さまに新しい“食”の価値を提案いたします。

また、当社と那珂川市は包括連携協定を締結しております。地産地消の推進に関しまして、地元のいいものを販売したいとの思いから、那珂川市で育った農産物や加工品を多く取り揃えております。

その他、より便利で快適なショッピング環境の提供やサステナブルな取り組みなど、地域の明るい未来に向けて様々な取り組みを進めてまいります。



画像はイメージです。



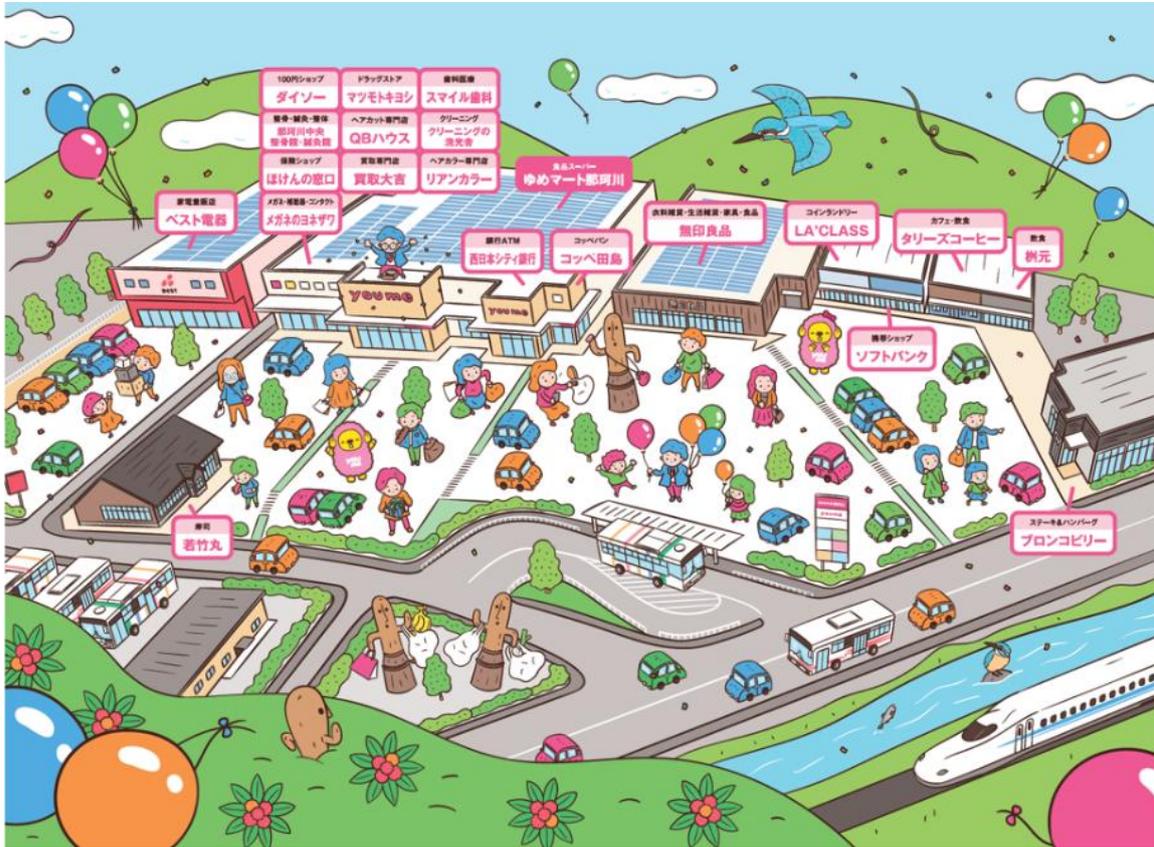
左から
当社販売本部長：小林、那珂川市：武末市長

包括連携協定締結式の様子

連携・協定事項

- (1) 地産地消の推進に関する事
- (2) 環境美化・リサイクルの推進に関する事
- (3) 子ども子育て支援・教育支援・青少年育成に関する事
- (4) 市民サービス、健康、福祉に関する事
- (5) 地域の安全安心及び災害時における支援に関する事
- (6) 政策実現のための行政運営に関する事
- (7) 文化・芸術の振興に関する事
- (8) その他相互に連携・協力が必要と認められる事項に関する事

店舗一覧



営業中

ベスト電器、ブロンコビリー(☆)、若竹丸(☆)、樹元、タリーズコーヒー、ソフトバンク、LA' CLASS

3月5日OPEN

コッペ田島(☆)、買取大吉、メガネのヨネザワ、那珂川中央整骨院・鍼灸院、スマイル歯科、リアンカラー、QBハウス、ほけんの窓口、クリーニングの洗光舎、マツモトキヨシ、ダイソー、西日本シティ銀行、ゆめモール那珂川

3月13日OPEN

無印良品

(☆)はイズミ初出店

施設情報

- ・施設名称 ゆめモール那珂川
- ・所在地 福岡県那珂川市道善5丁目68番28号
- ・敷地面積 約 26,700 m²
- ・延べ面積 約 11,000 m²
- ・駐車台数 約 400

サステナブルな取り組みについて

■再生可能エネルギー100%使用店舗

当店は、使用電力の100%を再生可能エネルギーで賄う店舗として運営してまいります。PPA※1モデル導入により太陽光発電電力を自家消費します。太陽光発電で不足する電力は、九州電力株式会社より再生可能エネルギーを調達します。当社では、脱炭素社会の実現に向けて2050年までにCO₂排出量ゼロを目指してまいります。

※1 PPAモデルとは「Power Purchase Agreement(電力販売契約)モデル」の略で、PPA事業者が電力需要家の敷地や屋根等を借り太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を需要家に販売する事業モデルです。

■リサイクル素材でできた「お買い物かご」を導入

ペットボトルのキャップを原料に使用した店内用の「お買い物かご」を導入します。「お買い物かご」1個につき、ペットボトルのキャップ約60個分を使用することで、CO₂排出量の削減に取り組んでいます。



■ペットボトル・アルミ缶の回収機を設置

ペットボトル回収機を設置し、使用済みペットボトルを回収して新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトル to ボトル」の水平リサイクルを実施します。「ボトル to ボトル」の水平リサイクルとは、お客さまのご協力により集められた使用済みペットボトルを新たなペットボトルに生まれ変わらせるリサイクルのことです。ペットボトル回収機とともに、アルミ缶回収機も設置します。ゆめアプリ会員様限定の特典として、ゆめアプリの二次元バーコードをかざしてペットボトル・アルミ缶の回収機をご利用いただくと、1本あたり0.2円の値引積立額が貯まります。また、ゆめアプリ会員様以外の方もご利用可能です。

■食品ロス削減「フードドライブ」「もぐもぐチャレンジ」を実施

ご家庭で眠っている未利用食品を集めて、フードバンク団体に寄付することにより食品を有効活用する「フードドライブ」や、賞味期限・消費期限が迫った商品から購入していただくことで廃棄商品を削減する「もぐもぐチャレンジ」を実施し、地域のお客さまとともに食品ロス削減活動に取り組んでまいります。当社では、2030年までに食品ロス50%削減(2018年度比)を目指しています。

フードドライブ



もぐもぐチャレンジ



(シールが貼られた商品を購入)



(寄付活動に参加)